

市数研だより

平成25年12月4日発行 NO. 5 熊本市中学校数学教育研究会



毎床校長先生

本年度第5回目の市数研定例会が、11月14日（木）に日吉中学校で行われました。今回は、10月28日に行われた「第67回県数（八代）大会」についての参加報告と「九数大会」に向けての授業検討会を行いました。今回は、毎床校長先生（竜南中）、佐々准教授（熊本大学）にも参加していただき、とても有意義な会になりました。



佐々准教授

1. 市数研会長の山田校長先生（東部中）のあいさつ



二学期は、研究授業が多い学期です。忙しいよりも忙しくない方がよいように思いますが、実際はどちらがよいかわかりません。『ピンチはチャンス』という言葉がありますように、汗を流した分だけ自分の力になるのではないかと思います。先月行われました県数（八代）大会ですが、多くの先生方が参加されたと思います。その大会で印象に残ったのは、私が20数年前に行った授業をされている先生がいたことです。授業展開は少し違っていました。大変懐かしい気持ちになりました。九数大会で授業を行うなら、どのように展開していったら良いのかなどを考えながら、授業を見ていました。研究会に参加される先生方が『参加して良かった。』と思えるような授業を、みんなで作り上げていければと思います。本日も充実した検討会になることを期待しています。お世話になります。

2. 『第67回県数（八代）大会』について

県数（八代）大会に参加された先生方から、大会の様子や感想を話していただきました。

- ・実践資料集があり、おもしろい授業がたくさんあったので、それを参考に授業をしてみようと思った。
- ・この授業で何を子ども達に学ばせたいのかが明確にして、自分も授業を行いたいと思った。
- ・導入・発問が工夫されていて、子ども達を引きつけられていた。九数大会の

授業の参考にしたい。

- ・グループ活動は、子ども達一人ひとりが自分の考えをもたないと上手くいかないと感じた。
- ・研修主題に沿った授業であるべきであると感じた。研究していることの提案授業であることをしっかり意識していかなければならない。
- ・子ども達が主体的に学ぼうとする題材の大切さを改めて実感した。
- ・授業の最後にふり返りがあると、生徒達の考えが整理される。できた、できないで評価するのではなく、生徒の多様な考え方をすくい上げていく授業を心がけたいと感じた。
- ・「この大会に参加して、大変勉強になりました。」と言われた先生がいた。やはり、参加して良かったと思えるような研究大会にしていきたい。

3. 「九数大会」授業づくり

最初に、楳木先生から授業づくりの5つポイントについて、説明をしてもらいました。



- ① 授業展開の中に、数学的活動はあるか。
- ② 数学的活動は、生徒にとって価値のある活動になっているか。(授業のねらいにあってるか。)
- ③ 生徒は、自分の考えをもっているか。(課題が自分の課題となっているか。)
- ④ 生徒が自分の考えを表現する場があるか。
- ⑤ 生徒に身につけさせたい数学的な思考力・表現力を教師が意識して指導しているか。

その後、各ブロックに分かれて、このポイントをしっかり押さえながら、授業づくりの検討会をおこないました。

【1年A部会】授業者：花田幸市教諭（鹿南）チーフ：園川弘美教諭（桜山）



先日、桜山中学校で指導案検討会を行いました。指導案は、ある程度完成しています。12月20日に、この指導案の流れで事前研を行います。重点活動は『数学を学習することの意義や必要性を実感する活動』としました。事前研を行い、展開や発問等をしっかり練り直していきたいと思います。今悩んでいることは、デジタル機器をどのように扱うかということと、早く課題を解決した生徒への手立てをどうするかということです。この点についても、事前研を通して改善できればと思います。

【1年B部会】授業者：坂元ゆみ教諭（五霊）チーフ：松本英之教諭（二岡）

マーケティングについての授業を考えています。自動販売機を設置する場所と内容項目を生徒達に選択させて、授業を組み立てていこうと思います。そのために、データの絞り込みがとても大事になってきます。生徒達が驚くようなデータの結果を探して、提示できればと思います。11月21日に指導案検討会を行い、さらに内容を深めていきたいと思っています。



【2年A部会】授業者：下田桑太郎教諭（長嶺）チーフ：坂本英明教諭（白川）



一次関数の利用を考えています。動点の問題で、2つの平面図形があり、一方は形を隠しておきます。2つの平面図形で、同時に動点がスタートして、動点が動くことによってできるそれぞれの三角形の面積が同じになったときに色が変わる映像を生徒に見せます。隠してある方の図形の三角形の面積の変化の様子は、グラフを与えておきます。隠していない方の図形の三角形の面積の変化の様子を、グラフに表して交点を求めさせ、いつ面積が等しくなるかを求めさせます。そして、最後に隠している図形の形を生徒に考えさせるという流れになると思います。どんな図形を生徒に見せて、どんな図形を隠すかを検討しています。

【2年B部会】授業者：河野芳宏教諭（東野）チーフ：牧田朋子教諭（出水南）

一次関数の利用の授業を行います。速度の違う2つのエレベーターが、どこで何回すれ違うかを解決するという授業展開を考えています。通常、エレベーターは各階で止まるものですが、この課題では止まらないということにしています。この点が、少し実用性に欠けているかなということで、他に良い考えはないかと検討していました。もう一度、指導案検討会を行い、授業の展開を練っていききたいと思います。11月21日に附属中学校で事前研を行います。



【3年A部会】授業者：越地真人教諭（清水）チーフ：堀之内聖二教諭（龍田）



二次関数の利用で、封筒の中から出てくる図形の面積の変化の様子をグラフに表したり、そのグラフをもとに図形を考えるという流れで事前研を2回行いました。生徒は意欲的に考えていました。しかし、この授業を通して、何を子ども達に学ばせたいのかというところがうまくまとめることができていないので、そこを検討していきたいです。また、グラフの変化の様子を電子黒板で表すと、さらに学習効果が上がるのではないかなという意見も出ました。今後、附属中学校での事前研を行い、内容を深めていきたいと思っています。

【3年B部会】授業者：坂口隆義教諭（附属）チーフ：澤田昌宏教諭（附属）

授業者の先生・チーフの先生共に、所用のため欠席でした。

4. まとめ（市数研副会長 徳永校長先生）



本日は、お忙しい中、多くの先生方に集まって頂き、大変感謝しています。それぞれの部会で、熱心な話し合いがされていたと思います。今、いろいろな学校で授業研究会が行われています。授業は、理論的な面の研究も大切ですが、自分のお手本となる先生の授業を見て、授業の技を学ぶことも大切です。また、授業を見せ合い、お互いにその授業に対して意見を語り合うことが、授業力の向上につながると 생각합니다。この会に参加されている熱い思いをもった先生方に、心から敬意を表します。本日は、お疲れ様でした。

5. お知らせ

1月16日（木）19：00～21：00

桜木中学校

で第6回定例会を行います。お忙しいと思いますが、九数（熊本）大会の授業づくりスタッフの先生方はご参加をお願いします。また、各ブロックの事前研が行われます。チーフの先生から直接連絡がありますので、ご協力をよろしくお願い致します。

また、12月14日（土）にアークホテルで18：30より12月の研修会を行います。徳永校長先生に『授業の極意』についての講話をしていただきます。多数のご参加をお待ちしております。（申し込みは、帯山中へ）

6. 編集後記

今回の定例会では、『第67回県数（八代）大会』の参加報告及び『九数大会』の授業づくりを行いました。いろいろな先生方のお話を聞くことができるので、参加して良かったと毎回実感します。熊大の学生も参加して勉強をされています。若手の先生方も、遠慮されずに是非参加しましょう。『学ぶチャンス』が、ここにはたくさんあります。

ご質問やご感想がありましたら、下記のアドレスまでお願いします。（授業についてのアドバイス等もお願いします。）

tuda.nobuyoshi@t.kumamoto-kmm.ed.jp

- ・定例会へ多数の先生方のご参加をお願いします！！
- ・各学校から1名以上の参加をぜひともお願いします！！
- ・特に若手の先生方、遠慮せずに参加して、市数研の底上げを図っていきましょう。主任の先生方、呼びかけをよろしくお願いします。

文責 下益城城南中学校 津田展良